

## 取引金融機関の選定結果について

山口県立大学の独立行政法人化後の資金収納や支払い事務等を経済的かつ効率的に行うため、取引金融機関（メインバンク）の選定を指名プロポーザル方式により実施した結果、以下のとおり選定しました。

1 取引金融機関（内定者）  
山口銀行

### 2 審査概要

#### (1) 実施方法

指名プロポーザル方式により、『山口市内に店舗を有し、山口県と取引実績がある』5社を指名し、提案のあった4社について審査。

#### (2) 審査機関

取引金融機関選定審査委員会（委員長(総務部長)ほか4名)

#### (3) 審査期間

平成17年11月16日～12月27日（期間中に選定審査委員会を3回開催）

#### (4) 審査方法

4つの視点に関する11項目を審査委員5名が採点。

金融機関の「健全性」  
学生、保護者、法人の「利便性」  
新たに生じる手数料等コストの「経済性」  
法人の業務運営への「効率性」

#### 【山口銀行の評価ポイント】

法人の資金（入学料、授業料等）収納方法や取扱い手数料など、法人の業務運営において高い「経済性」や「効率性」が見込まれる提案内容であったこと。

県内店舗数の多さやATM設置など、学生や保護者、法人にとって高い「利便性」が見込まれる提案内容であったこと。